

		2025年度		授業計画	
自動車整備・ボディリペア科、自動車整備・カスタマイズ科					
時 期	車体3年後期	単元	実習	教科名	総合実習
科 目	車枠及び車体の整備作業	教科書等 持参品		発行日	
総時限	27時限（43時間）			教科担当	教科担当
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当					
自動車車体整備士として、板金整備・塗装整備の実務経験がある教員により板金・塗装について指導する。					
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）					
・日産の車体整備士として求められる技能レベルに達する。 ・各個人の車両を使って技能レベル向上と、車両の取り扱いを習熟する。					
3. 授業の到達目標（この授業を学ぶことで学生は何を理解し何ができるようになるのか）					
・日産が求める技能レベルの反復練習（板金、塗装） ・個人の使用車両を用いての修復作業					
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）					
実技試験で60点以上を合格とする。					
5. 準備学習					
板金、塗装の内容全般の復習をしてくること					

2025年度

授業計画

自動車整備・ボディリペア科、自動車整備・カスタマイズ科

時 期	車体3年後期	単元	実習	教科名	総合実習		
7. 授業概要（時限ごとの主な授業内容）					8. 教科書、資料、備品類		
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量	
1	■実習内容の説明				日産テキスト板金、塗装		
2	■車体分野の練習				スプレーガン	50	
3	■車体分野の練習				各種ペーパー	50	
4	■車体分野の練習				各種塗料		
5	■車体分野の練習				マスキング備品		
6	■塗装分野の練習				ハンマー	50	
7	■塗装分野の練習				ドリー	50	
8	■塗装分野の練習				スタッド溶植機	12	
9	■塗装分野の練習				各溶接機器	4	
10	■ルールに従い、各自の車両修復				フレーム修正機機器	4	
11	■ルールに従い、各自の車両修復						
12	■ルールに従い、各自の車両修復						
13	■ルールに従い、各自の車両修復						
14	■ルールに従い、各自の車両修復						
15	■ルールに従い、各自の車両修復						
16	■ルールに従い、各自の車両修復						
17	■ルールに従い、各自の車両修復						
18	■ルールに従い、各自の車両修復						
19	■ルールに従い、各自の車両修復						
20	■ルールに従い、各自の車両修復						
21	■ルールに従い、各自の車両修復						
22	■ルールに従い、各自の車両修復						
23	■ルールに従い、各自の車両修復						
24	■ルールに従い、各自の車両修復						
25	■ルールに従い、各自の車両修復						
26	■ルールに従い、各自の車両修復						
27	■清掃						

■：対面授業

2025年度

授業計画

自動車整備・ボディリペア科、自動車整備・カスタマイズ科

時 期	車体3年後期	単 元	実 習	教科名	総合実習
-----	--------	-----	-----	-----	------

7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
1	足付け作業	・ 研磨する時は手袋をつけて作業する事。 ・ 素手での足付けは禁止する。 ・ ※水研ぎの場合は除く  バリで手を切る	パネルの鉄板の際で指を切る	
2	エアチャックの取り付け	エアチャックを取り付け、取り外しはエアホースをしっかり持つ。  圧が掛かっているのでしっかりと持たないと飛ぶ	学校ではないが卒業生がエアホースが目当たり失明	
3	吹き付け作業 1	吹き付け時の防毒マスク着用  ※吹き付け時は着用	気分が悪くなる	
4	吹き付け作業 2	塗料が体（衣服）に付着したら着替える。	火の引火による大火傷	

8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)

実習場	座学教室